

4 医療区分採用項目の該当状況

	13:1 及び 15:1 病棟、 かつ在院90日以内 (n=3,860)			13:1 及び 15:1 病棟、 かつ在院91日以上 (n=1,028)			【参考】 医療療養病棟 (n=7,926)	
	件数	割合	↑/↓	件数	割合	↑/↓	件数	割合
1. 24時間持続して点滴を実施	541	14.0%	↑	185	18.0%	↑	642	8.1%
2. 尿路感染症に対する治療	170	4.4%		69	6.7%		685	8.6%
3. 傷病等によりリハビリテーションを必要とする状態	338	8.8%	↑	13	1.3%		169	2.1%
4. 脱水に対する治療【×発熱】	120	3.1%		35	3.4%		200	2.5%
5. 消化管等の体内から出血が反復継続している状態	52	1.3%		10	1.0%		67	0.8%
6. 頻回の嘔吐に対する治療【×発熱】	9	0.2%		6	0.6%		14	0.2%
7. せん妄に対する治療	141	3.7%		18	1.8%		147	1.9%
8. 経鼻胃管・胃瘻等の経腸栄養が行われ、発熱又は嘔吐を伴う状態	72	1.9%	↓	68	6.6%		578	7.3%
9. 頻回の血糖検査を実施(1日3回以上)	290	7.5%		75	7.3%		673	8.5%
10. スモンに罹患	0	0.0%		0	0.0%		3	0.0%
11. 医師及び看護師により、常時、監視・管理を実施	42	1.1%		7	0.7%		85	1.1%
12. 中心静脈栄養を実施	264	6.8%		189	18.4%	↑	400	5.0%
13. 人工呼吸器を使用	27	0.7%		46	4.5%		94	1.2%
14. ドレーン法・胸腹腔の洗浄	49	1.3%		7	0.7%		21	0.3%
15. 気管切開・気管内挿管の実施され、発熱を伴う状態	22	0.6%		38	3.7%		174	2.2%
16. 酸素療法の実施	274	7.1%		108	10.5%		826	10.4%
17. 感染隔離室での管理を実施	22	0.6%		18	1.8%		130	1.6%
18. 筋ジストロフィー症・筋萎縮性側索硬化症に罹患	14	0.4%		11	1.1%		138	1.7%
19. 多発性硬化症に罹患	6	0.2%		2	0.2%		19	0.2%
20. パーキンソン病関連疾患に罹患	100	2.6%	↓	60	5.8%		629	7.9%
21. その他の難病に罹患	4	0.1%		5	0.5%		62	0.8%
22. 脊髄損傷(頸椎損傷を原因とする麻痺が四肢すべてに認められる)	11	0.3%		16	1.6%		45	0.6%
23. 慢性閉塞性肺疾患(ヒューゾーンの分類がV度)	17	0.4%		12	1.2%		152	1.9%
24. 透析を実施	80	2.1%		105	10.2%	↑	226	2.9%
25. 悪性腫瘍(疼痛コントロールが必要な場合に限る)	63	1.6%		16	1.6%		66	0.8%
26. 肺炎に対する治療	475	12.3%		186	18.1%	↑	766	9.7%
27. 褥瘡に対する治療(2度以上または2箇所以上)	121	3.1%		74	7.2%		286	3.6%
28. 末梢循環障害による下肢末端の開放創に対する治療	38	1.0%		19	1.8%		88	1.1%
29. うつ症状に対する治療	187	4.8%		62	6.0%		599	7.6%
30. 他者に対する暴行が毎日認められる状態	35	0.9%		13	1.3%		120	1.5%
31. 1日8回以上の喀痰吸引を実施	236	6.1%	↓	228	22.2%		1,840	23.2%
32. 気管切開・気管内挿管の実施(発熱を伴う場合を除く)	59	1.5%	↓	108	10.5%		733	9.2%
33. 創傷、皮膚潰瘍、下腿、足部の蜂巣炎、臍等の感染症に対する治療	565	14.6%		204	19.8%	↑	1,005	12.7%

(注) ↑(↓)は、一般病棟(90日以内、91日以上)が、医療療養病棟と比較して5%以上多いもの(5%以上少ないもの)